

はじめに

このたびは、私の本を手にとってください、誠にありがとうございます。まずは、あなたとの出愛（逢い）とご縁に、心より感謝いたします。

あなたがこの本を手にとってくださいということは、きっと、ご自身の明るい未来を想像し希望を持っていらつしやるのでしょう。本書が、明るい未来を描いているあなたの背中を押して差し上げることができました、こんな嬉しいことはありません。

前向きに進もうとしているあなたの勇氣に、私からの精いっぱいのエールを送りたいと思います。

本書では、はたから見るとちよつと恥ずかしい、私のこれまでの人生の歩みをたくさんご紹介しています。社会が引いてくれたレールを歩まず脱線したうえに、横道に逸れて蛇の道を進んできた私の体験が、この本を手にとってくださいあなたのお役に少しでも立てたら幸いです。「こんな人（著者）にも乗り越えられたのだから、私にだって乗り越えられるはず」と、本書を踏み台に、あなたが更なる一步を踏み出せますように。少しでもあなたの人生が豊かになりますように。そんな思いでいっぱいです。

ところで、話が変わりますが、私の将来の理想の姿は「尼さん」です。と言いましても、別に、お寺に住んで厳しい修行をしたいということではありません。「尼さん」のように、来るもの拒まず去るもの追わずの慈悲の精神で、多くの人の心の「拠り所」になれたらいいなと思っっているのです。

スピリチュアルな言葉で言うならば、「大いなる存在の偉大なエネルギーを私を媒介にしてみなさんにお届けする」という役割を担いたいということです。本書を通して、豊かさの輪が広がっていくことを願ってやみません。

世の中のお母さんの悩みや苦しみが少しでも解消され、お母さんやお子様の心が愛で満たされ、更に幸せで豊かな毎日となりますように。心よりお祈りしております。